



# こぐまちゃんちだより



2025年1月7日発行

朝晩の冷え込みが厳しく朝起きるのが辛い日々ですね。年末からインフルエンザやマイコプラズマ、りんご病の流行が話題になっていました。熊谷生協病院小児科では圧倒的にインフルエンザのお子さんの受診が増えています。手洗いうがいをしっかりと感染予防に努めていきたいですね(^\_^)

## マイコプラズマ感染症

マイコプラズマという細菌によって起こる呼吸器感染症です。はじめは咳などの気管支炎を発症し、感染して2~3週間後に発熱・頭痛・全身のだるさが出てきます。咳が3~4週間続くことも特徴です。治療としては抗菌薬の投与をすることもありますが、重症化すると入院が必要です。最近では変異株も増えており、通常マイコプラズマで使用する抗生剤が効かないこともあります。感染者の飛沫を吸い込んだり、接触したりすると感染します。普段から流水と石鹸による手洗いが大切です。咳症状がある場合はマスクの着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

## ～病児ちゃん紹介～

Aちゃん（1歳）

保育士がティッシュで鼻かみをする  
とチーンとまねをするAちゃん。

ティッシュで鼻を押さえるとチーン  
と何度もまねをする素振り☆

そのうち上手にかめるようになるかな(^o^)

## ～病児利用時に関するおねがい～

- ・念のための予約はご遠慮ください。
- ・利用一日目は必ずコロナの検査をさせていただきます。結果が出るまで20分前後かかりますので、余裕を持ってお越しください。



熊谷生協病院 病児保育室

042-524-3841